

神戸情報大学院大学と連携協定を締結

～開発途上国における ICT 人材育成を加速～

独立行政法人国際協力機構（JICA）と神戸情報大学院大学（KIC）は4月24日（金）、開発途上国における ICT 分野の人材育成を一層促進することを目的として、連携協定を締結します。

本協定により、双方の知見とネットワークを活かし、社会課題の解決につながる実践的な ICT 人材の育成と、教育・事業面での連携をさらに強化していきます。

ぜひ本取り組みを取材・報道ください。

同大学は、開発途上国の社会課題を ICT で解決する設計力を体系的に学べる大学です。2013 年より JICA 留学生（※）の受け入れを開始し、これまで 39 カ国 243 名が学んでいます。修了生はアフリカを中心に母国へ戻り、ICT を活用した起業や社会課題解決に取り組むなど、日本と現地をつなぐ中核人材として活躍しています。

農業関係プラットフォームアプリ事業の起業、インフラ対策事業への技術導入、NPO 設立によるビジネス支援など、その成果は多岐にわたっています。

「探究実践」を柱とした ICT 分野の人材育成において専門的な知見を持つ同大学との連携協定締結により、開発途上国に対する ICT 分野の教育協力等の事業をより長期的かつ戦略的に実施してまいります。

【概要】 ※署名式は記者同席・撮影可。終了後、インタビューをお受けします。

取材いただける場合は、下記連絡先まで詳細についてお問い合わせください。

- ・日時：2026年4月24日（金） 11:30～12:10 面談および署名式
- ・場所：JICA 本部
- ・出席者 JICA 側：田中 明彦 理事長、広沢 正行 関西センター所長 等。
神戸情報大学院大学側：炭谷 俊樹 学長、内藤 智之 副学長 等。

※：開発途上国の行政官、研究者、民間企業出身者など、JICA の人材育成プログラムで来日し、日本の大学院（修士／博士課程）で学ぶ留学生。将来、国の発展を支えるリーダーとなり、日本と途上国をつなぐ架け橋となることが期待されています。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 開発大学院連携課/TEL:078-261-0341